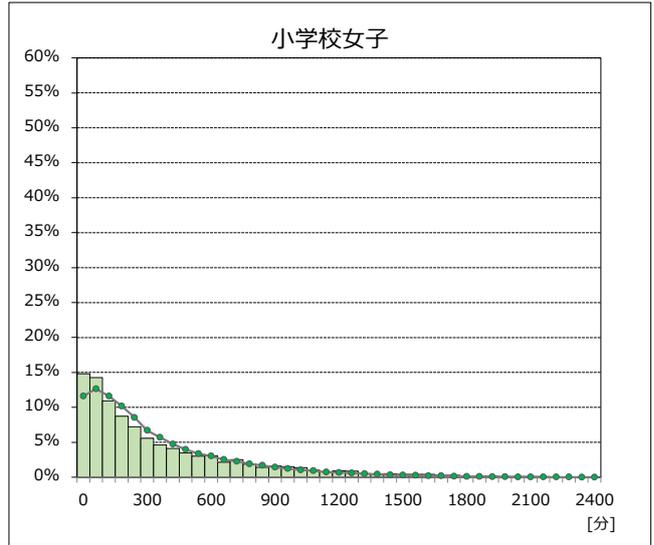
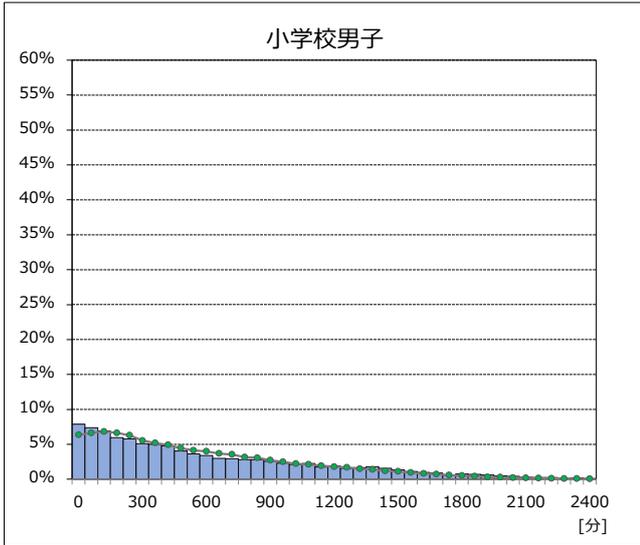


平成29年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

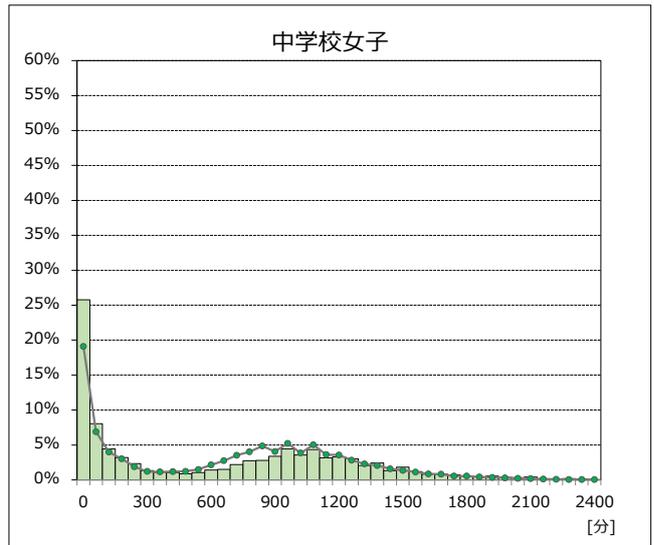
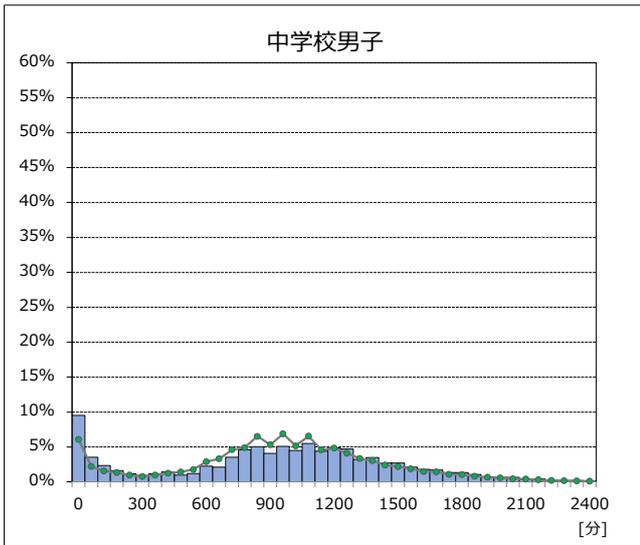
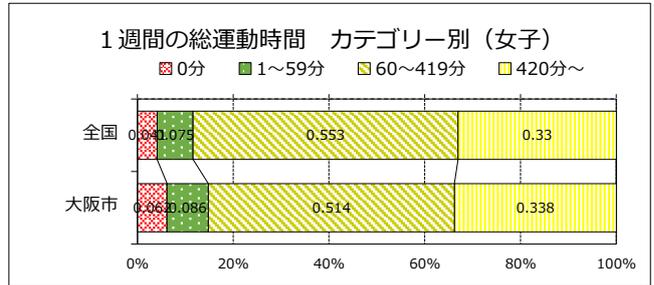
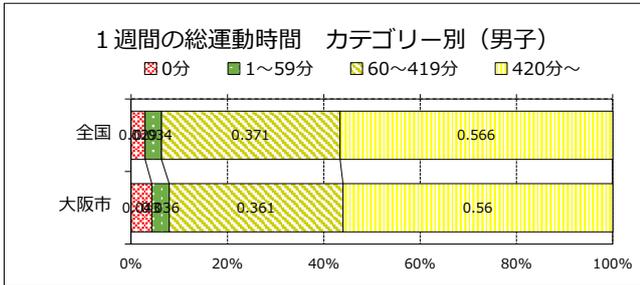
1週間の総運動時間の分布

大阪市教育委員会

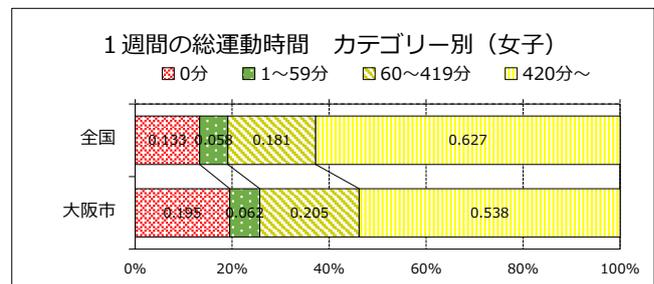
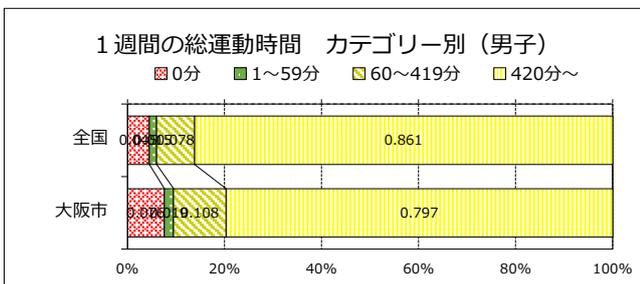
1週間の総運動時間の分布を、横軸を60分の階級、縦軸を割合で表しています。  
(0～59分、60～119分、120～179分……、2340～2400分)



※緑色の折れ線グラフは、全国の分布です

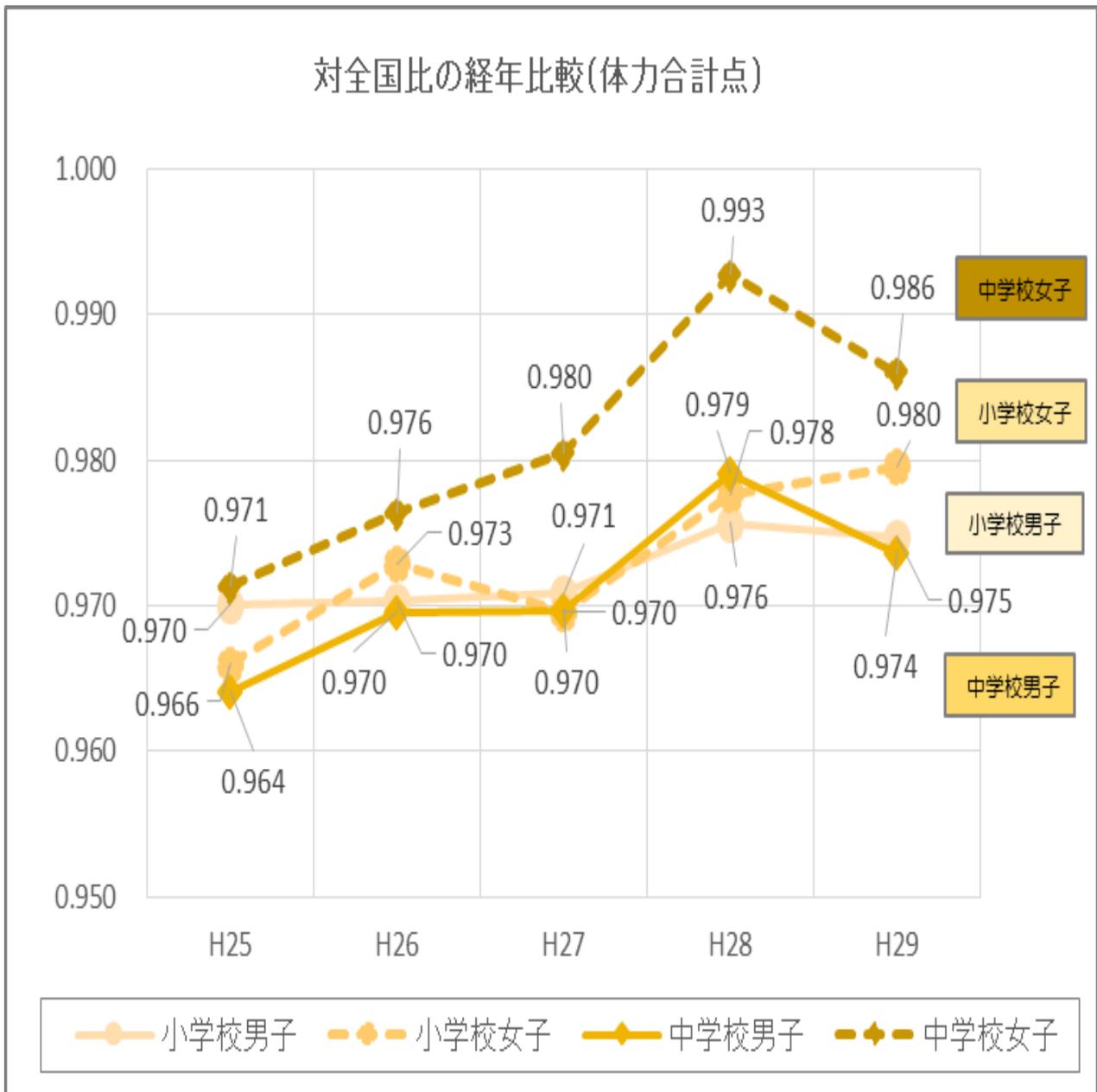


※緑色の折れ線グラフは、全国の分布です



◆体力合計点における対全国比の経年比較

※全国平均を1としたときの大阪市平均の割合を示したものです。



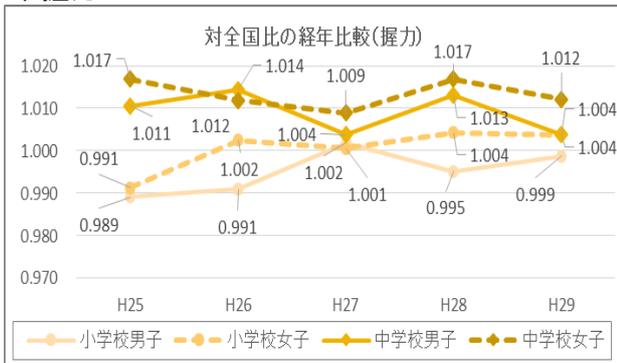
◇昨年までの4年間で、全国平均との差が縮まってきていたが、今年度は、小学校女子を除いて差が広がっている。

◇また、平成27年度との比較においては、小学校男子では0.004ポイント、小学校女子では0.01ポイント、中学校男子では0.05ポイント、中学校女子では0.006ポイント、それぞれ縮まっている。

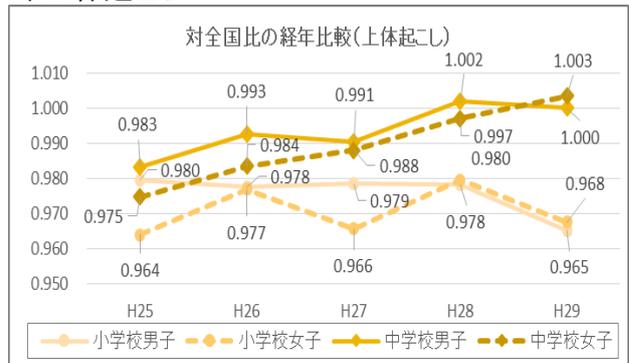
◆対全国比経年比較(各種目ごと)

※全国平均を1としたときの大阪市の割合を示したものです。

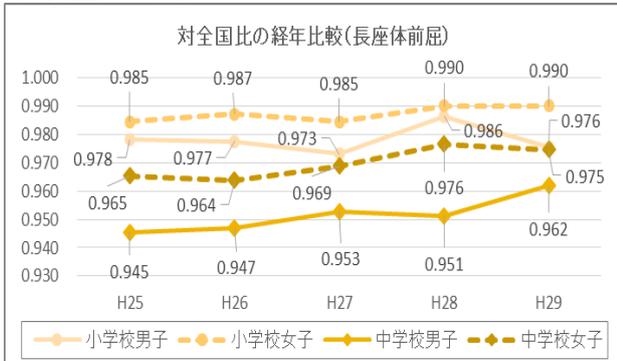
◇握力



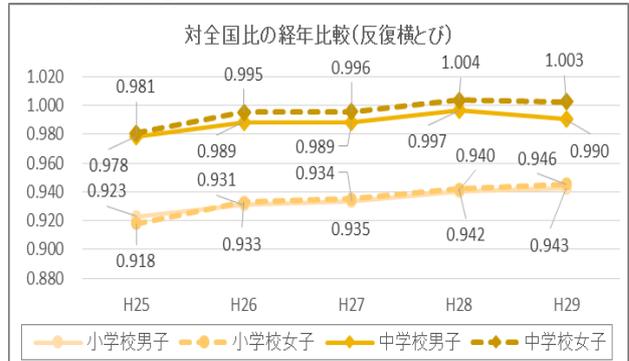
◇上体起こし



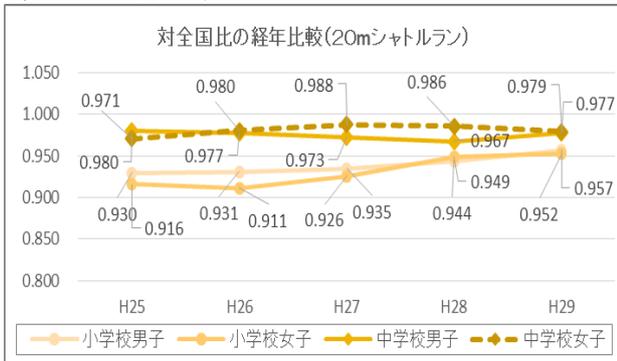
◇長座体前屈



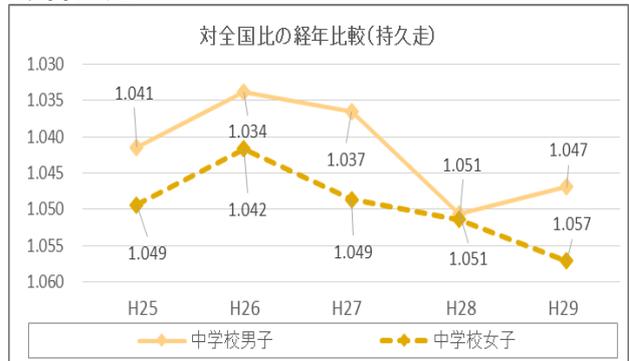
◇反復横とび



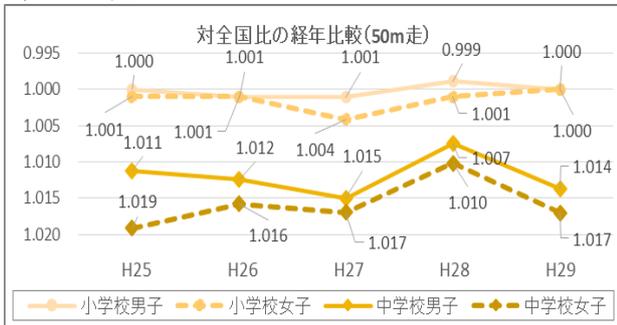
◇20mシャトルラン



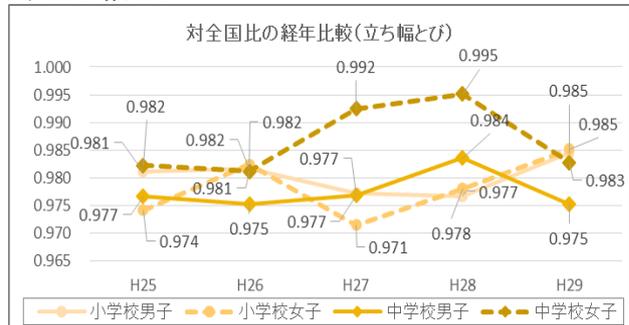
◇持久走



◇50m走



◇立ち幅とび



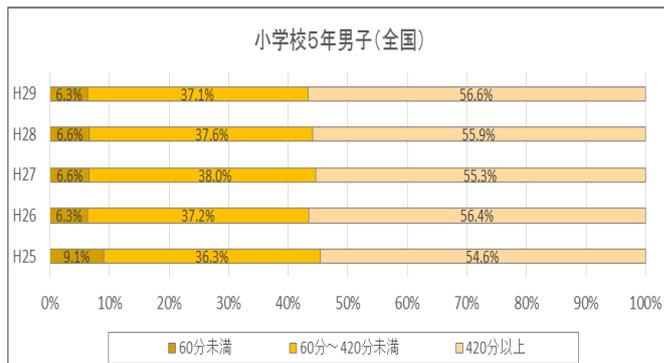
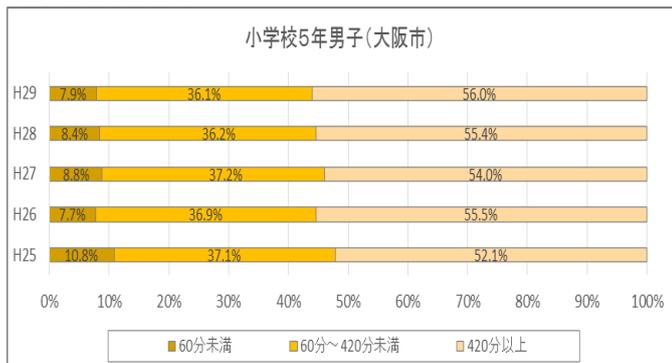
◇ボール投げ



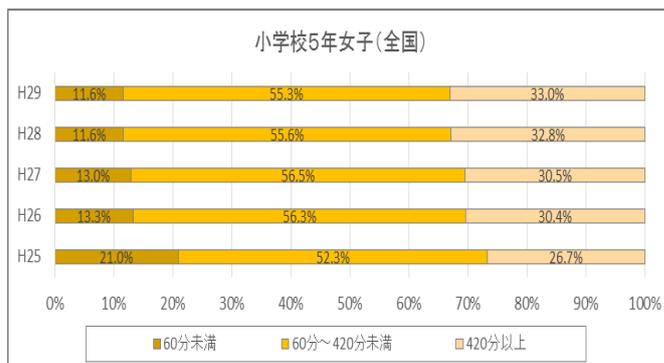
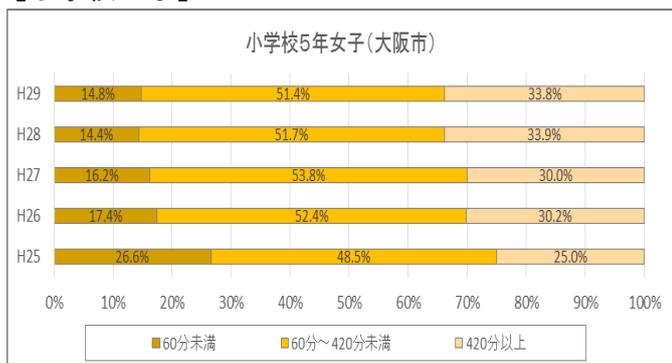
◇種目によって差はあるが、昨年度に比べて全国平均との差が広がっているものが多い。また、昨年度との比較で、全国平均との差が縮まっているのは、握力では小学校の男子、上体起こしでは中学校の女子、長座体前屈では中学校の男子、反復横とびでは小学校の男女、シャトルランでは中学校の女子以外、持久走では中学校の男子、50m走では小学校の女子、立ち幅とびでは小学校の男女、ボール投げでは中学校の男子であった。

# ◆1週間の総運動時間経年比較

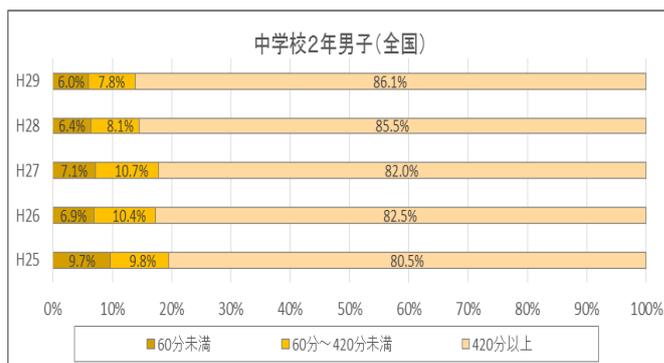
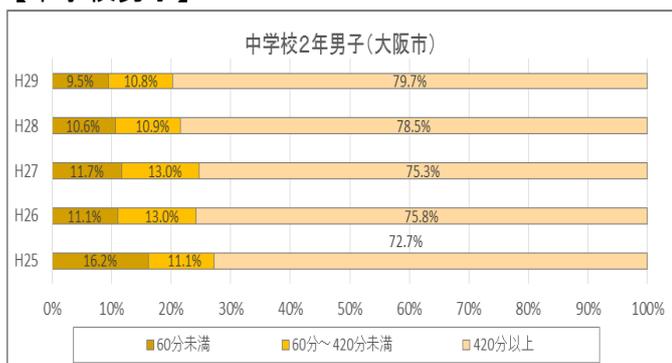
## 【小学校男子】



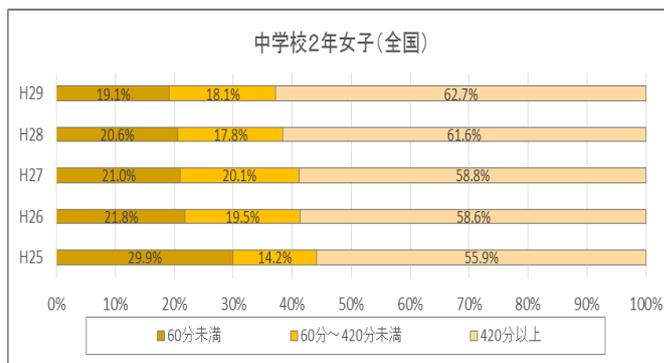
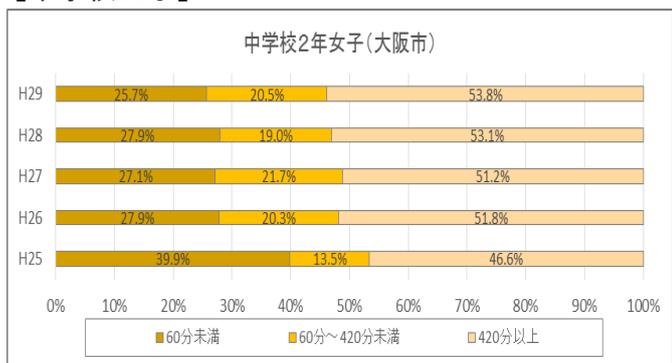
## 【小学校女子】



## 【中学校男子】



## 【中学校女子】



◇1週間の総運動時間において、昨年度の大阪市との比較では、男女とも運動する時間が420分以上の児童・生徒の割合が増加している。また、今年度の全国との比較では、男女とも運動する時間が60分未満の児童・生徒の割合は高い。しかし、小学校女子では、運動する時間が420分以上の児童の割合は全国より高い。